人狼ゲームセットアップマニュアル

目次

1.	サーバの用意	1
2.	クライアントの設定	7

1. サーバの用意

サーバは表 1 の設定を用いてログインします。サーバは以下の(1)~(3)の手順でセットアップを行います。

表1サーバログイン情報

サーバ IP アドレス	150.89.233.203
ログインユーザ名	isdev22
ログインパスワード	isDev22?203

(1) 仮想サーバにログインします。ログインには表 1 の設定を用います。図 1 のコマンド を用いてログインします。



図1ログインコマンド

実行するとパスワードの入力を求められるので、表 1 のログインパスワードを入力してください。

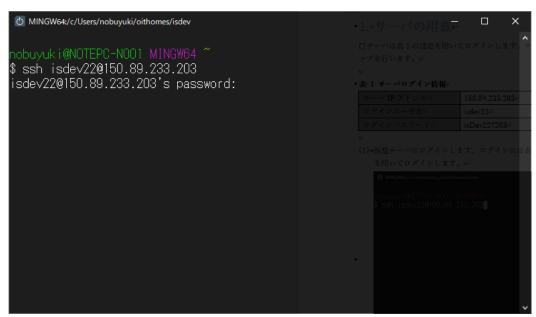


図2パスワード入力画面

ログインに成功すると図3のような画面になります。

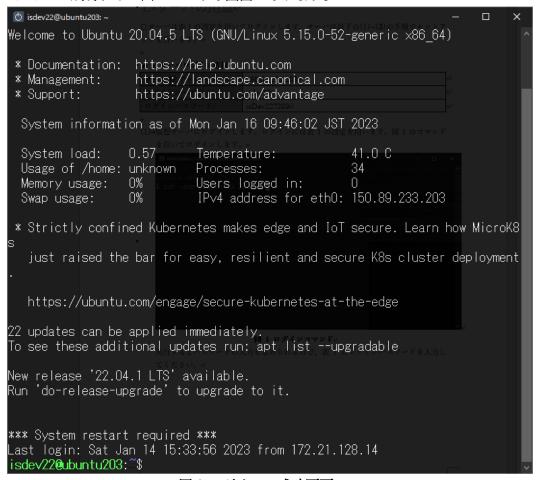


図3ログインの成功画面

(2) タイムゾーンの設定をします。設定には図 4 のコマンドを用います。設定には管理者

権限が必要なため、sudo で実行してください。設定後、timedatectl コマンドで TIme Zone が Asia/Tokyo になっていることを確認してください。

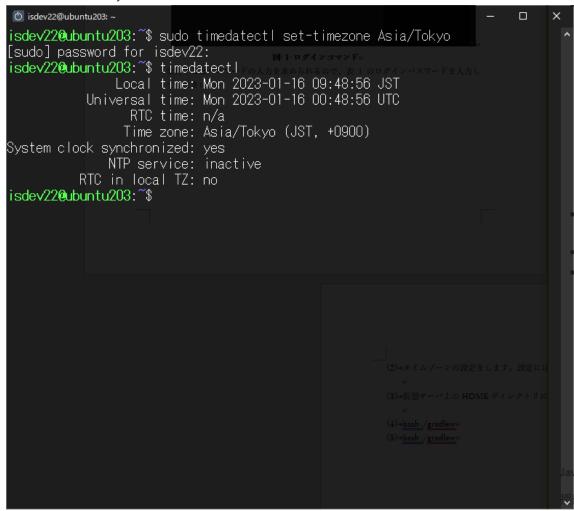


図4タイムゾーン設定画面

(3) Java のインストールに必要なリポジトリのダウンロードと追加を行います。次のコマンドを実行してください。

\$ wget -O- https://apt.corretto.aws/corretto.key | sudo apt-key add -

\$ sudo add-apt-repository 'deb https://apt.corretto.aws stable main'

written to stdout の後に次に進まない場合は sudo 権限のパスワードを求めている場合があります。必要に応じて sudo で「add-apt-repository」コマンドを再実行してください。次に、apt コマンドで Java のインストールを行います。以下のコマンドを実行してください。apt update も同時に実行して下さい。

\$ sudo apt-get update; sudo apt-get install -y java-11-amazon-corretto-jdk インストール終了後、java のバージョンを確認してください。インストールに成功し ていると図5のようになります。

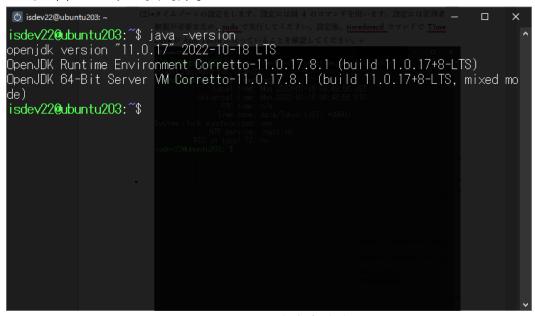


図5インストール成功時画面

(4) つぎに、準備した環境にアプリをデプロイします。仮想サーバ上の HOME ディレクトリにて git clone を行います。手順は図 6 を参考にしてください。

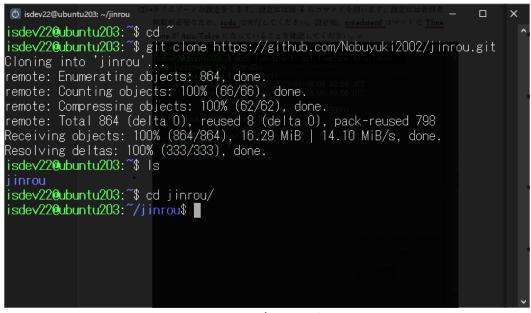


図6アプリのデプロイ手順

(5) clone ができたら、リポジトリのディレクトリへ移動します。上記手順にて clone を行った場合には jinrou ディレクトリになります。ディレクトリを移動した後、アプリが動作できるようにビルドを行います。ビルドは図7のようにしてください。

```
isdev22@ubuntu203: ~/jinrou$ bash ./gradlew
Starting a Gradle Daemon (subsequent builds will be faster)

Task :help

Welcome to Gradle 7.5.1.

To run a build, run gradlew <task> ...

To see a list of available tasks, run gradlew tasks

To see more detail about a task, run gradlew help —task <task>

To see a list of command-line options, run gradlew —help

For more detail on using Gradle, see https://docs.gradle.org/7.5.1/userguide /command_line_interface.html

For troubleshooting, visit https://help.gradle.org

BUILD SUCCESSFUL in 4s
1 actionable task: 1 executed isdev22@ubuntu203: ~/jinrou$ 

**Authors **

**
```

図7ビルド画面

(6) (5)までが成功した場合、bash ./gradlew bootrun を行い、アプリを起動します。起動 に成功すると図8のような画面になります。



```
(b) isdev22@ubuntu203: ~/iinrou
org.springframework.security.web.context.SecurityContextPersistenceFilter@5d
obb292, org.springframework.security.web.header.HeaderWriterFilter@2abafa97,
org.springframework.security.web.authentication.logout.LogoutFilter@43d65a8
  org.springframework.security.web.authentication.UsernamePasswordAuthentic
ationFilter@9cfc77, org.springframework.security.web.authentication.ui.Defau
ItLoginPageGeneratingFilter@412ebe64, org.springframework.security.web.authe
ntication.ui.DefaultLogoutPageGeneratingFilter@217235f5, org.springframework
security.web.savedrequest.RequestCacheAwareFilter@565aa4ac, org.springframe.
work.security.web.servletapi.SecurityContextHolderAwareRequestFilter@1c046c9
2, org.springframework.security.web.authentication.AnonymousAuthenticationFi
Iter@4b41587d, org.springframework.security.web.session.SessionManagementFil
ter@40717ed, org.springframework.security.web.access.ExceptionTranslationFil
ter@5e5Odf2e, org.springframework.security.web.access.intercept.AuthorizationFilter@15e1f8fe]
main] o.s.b.w.embedded.
tomcat.TomcatWebServer : Tomcat started on port(s): 80 (http) with context
path
2023-01-16 10:37:17.663 INFO 110049 --- [
                                                    main] oit.is.ouchi.jinr
                      : Started JinrouApplication in 1.175 seconds (JVM ru
ou.JinrouApplication
nning for 1.4<u>1</u>)
      =====--> 80% EXECUTING [53s]
  :bootRun
```

図8アプリの起動成功時

(7) サーバを止める際は ctrl + c で停止します。再起動の際は(6)を実行してください。

2. クライアントの設定

クライアント側は、ブラウザに接続できる環境を用意してください。動作テストは Googole Chrome を用いています。ブラウザで、「http://150.89.233.203」 へアクセスする と、図 9 の画面が表示されます。表示されなかった場合はセットアップが失敗している可能性があるため、再度「1 サーバの用意」手順(1)から実行してください。

接続に成功している場合は別途マニュアル(ユーザマニュアル)に従ってゲームをプレイしてください。

